

岡ふるさと公園(笛吹市)の古墳

岡銚子塚古墳(笛吹市)

ここは笛吹市八代町岡にある、ふるさと公園



ここに岡銚子塚古墳(前方後円墳)と盃塚古墳(円墳)がある



これが岡銚子塚古墳/前方後円墳/4世紀後半の築造/南東側から見たところ



北側から見たところ/手前が前方部、右奥が後円部



少し近づいて見る/周囲には濠が巡っていたという



北西側から見たところで、前方部は二段築成、後円部は三段築成



前方部へ登ってみよう/手前に説明板がある



岡銚子塚古墳は甲斐銚子塚古墳よりは若干新しいと築造期であると推定されているらしい

県指定

史跡 岡・銚子塚古墳

昭和六三年五月一二日指定

この古墳は、山梨県でも有数の規模を誇る前方後円墳で、周囲に壕がめぐり、墳丘に埴輪が樹立されていた。この古墳が造られた時は、墳丘の斜面全体が石で覆われていたと発掘調査の結果考えられる。遺体を納めた主体部は、後円部の墳頂にあり、丸太を縦に割ってくりぬき、それを合わせた棺の周囲を粘土で包んだ、いわゆる粘土槨である。江戸時代の宝暦一三年（一七六三）に発掘された際に副葬品として銅鏡や鉄刀・玉類・鉄斧などが発見された記録がある。現在は、発掘調査等によって発見された鉄剣や鉄刀・鉄鏃・埴輪片を町教育委員会が保管している。

この古墳は、副葬品・埴輪などから四世紀後葉に造られたこの地域周辺の支配者層の墓と考えられ、甲斐の古代史を解明するうえで欠くことのできない貴重な資料である。



古墳頸部発掘の葺石

〈規 模〉

全長	九二メートル
後円部径	四八メートル
同高さ	七・五メートル
前方部幅	四一メートル
同高さ	四メートル

平成六年十月

山梨県教育委員会
八代町教育委員会

前方部へ登ったところ/前方は後円部



前方部から後円部方向を見たところ



後円部へ登ったところ



後円部墳頂/この草の生えていない部分は粘土槨の竪穴式の主体部を表しているようだ



後円部から前方部方向を見たところ



その右手を見下ろす



その左手を見下ろす



くびれ部辺りから北東方向へ前方部を見たところ/左手後方に盃塚古墳が見える



後円部を南東側から北西方向へ見たところで、巡っていた濠の感じが出ている



そこから後円部とその向こうに前方部を見たところ/後円部の三段築成が見てとれる



南側から後円部を見たところ/墳丘の裾に葺石が施されている



北西側から後円部の裾を見たところ



そこから後円部とその向こうに前方部を見たところ



少し進んで前方部方向を見たところ/前方部の二段築成が見てとれる



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/huehuki_okatyosi/

<http://www.fuwaiin.com/kofun/kofun-soremici/yamanasi-oka-cyousizuka-kofun.html>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/kofun2-hp/yfuefuki.htm>

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B2%A1%E9%8A%9A%E5%AD%90%E5%A1%9A%E5%8F%A4%E5%A2%B3>

